

引き渡し訓練

令和4年6月5日（日）に今年度初めての引き渡し訓練を行いました。午前中は授業を参観していただき、保護者の方には一度帰っていただき、午後3時に学校から送信されたメールを合図に体育館にお迎えに来ていただきました。一斉メールの内容は、「勝浦町で暴風警報が発表されました。下校は引き渡しとなります。児童は、保護者または代理人の方が迎えに来るまで、学校で待機します。」でした。これから、大雨、台風のシーズンを受けますので、可能性の高い訓練だと思えます。下の写真は、学年ごとに体育館に集合し地方ごとに並び替え整列し、教頭先生の話をお聞いている場面です。この後、保護者の方が迎えに来てくださるまで20分以上あったのですが、誰もしゃべることなく静かに待つことができました。子どもたちの態度に感心しました。当日は、あいにくの雨でしたが、運動場の方も大きなトラブルもなく、無事に終了することができました。

今後も、台風による暴風警報・大雨警報が発表された時、大雨による土砂災害警戒情報が発表された時、大地震が発生した時など、実際に児童の引き渡しを行うようになります。今回の訓練を生かしてほしいと思います。



土砂災害避難訓練

令和4年6月7日（火）に土砂災害を想定した避難訓練を実施しました。学校南の山が崩落し、土砂災害が起こる恐れがあるという想定で行いました。「学校の南の山で崖崩れが発生しました。

土砂災害の恐れがあります。児童のみなさんは教室に戻り、先生の指示を聞き、校舎の3階に避難しましょう。」という放送を聞いた子どもたちは、3階に避難しました。この写真は、教室の後ろに集まっている6年生です。次の放送があるまで、静かに訓練をすることができました。私の長い教員生活の中で、土砂災害を想定した避難訓練を行ったのは初めてでした。

生比奈小学校の横には、左の写真のような看板が立てられています。前山谷川が、土石流危険渓流に指定されています。

生比奈小学校の体育館も緊急避難場所に指定されていますが、洪水、土石流や崖崩れ・地すべりの場合には、緊急避難場所としては、適していません。この機会に、津波・洪水・土石流等災害の種類に合わせた避難場所を確認し、ご家族で話し合いをしてほしいと思います。一人一人の大切な命を守るためにも、ぜひ話し合いをお願いします。

